

事業番号	11 07 05	事業改善シート（令和8年度実施事業分）	■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検
事業名	盛土対策事業費	部局 実施期間	建設部 R5 ~ 課・室 E-mail 都市・まちづくり課 toshi-machi @ pref.nagano.lg.jp

## 1 現状と課題

- 令和3年7月に静岡県熱海市で大規模な土石流災害が発生するなど、危険な盛土等に対し、法律による規制が十分でなかったことから、盛土等による災害から国民の生命・財産を守るため、「宅地造成及び特定盛土等規制法」（通称：盛土規制法）が施行され、危険な盛土等を全国一律の基準で規制することとされた。
- 県では令和7年5月から盛土規制法に基づく規制区域を指定し運用を開始した。

## 2 事業目的

盛土規制法の適切な運用により、盛土等に起因する災害から県民の生命・財産を守る。

## 3 事業目的を達成するための取組

### ①盛土規制法の運用

- 一定規模以上の盛土又は切土を伴う工事に係る許可、届出、協議の申請受付、審査、許可書等の発行及び許可情報の公表を実施する。
- 違法、危険盛土等の巡視及び取り締まりを実施する。

### ②基礎調査の実施

- 規制区域内にある既存盛土等について、分布調査（机上調査及び現地調査）、応急対策の必要性判断、安全性把握調査を実施する。



規制区域図

## 4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし - : 数値なし)

No.	指標名	単位	R5年度		R6年度		R7年度		R8年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	推移	実績	推移	見込	推移			
①	指標なし									△	
②	既存盛土調査の実施面積	km <sup>2</sup>	-	-	-	4,209	↗	11,748	△		2年間で中核市を除く県内全域(11,748km <sup>2</sup> )において、基礎調査のうち分布調査及び応急対策の必要性判断を実施するため。R9年度は県内全域の安全性把握調査を実施予定。

## 5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（☆印は主要目標）	単位	直近3か年/年度分の状況					目標	
				年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度
1-2①	災害に強い県づくりの推進									

## 6 事業コスト

(単位:千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R8年度	予算案	2月上旬公表予定		0	0		5.0
	要求	127,068		127,068	77,068		
R7年度	0	53,858	0	53,858	36,058		5.0
R6年度	0	34,072	142	34,214	18,490	34,073	5.0

事業番号	11 07 05	細事業一覧（令和8年度実施事業分）	■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検
事業名	盛土対策事業費	部局	建設部 課・室 都市・まちづくり課

細事業No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
1	盛土対策事業費	34,072 千円	53,858 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 127,068 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	盛土規制	直接	<p>【新】盛土規制法に基づく許認可事務</p> <p>各種申請の受付・処理、台帳整備、許可情報の公表等</p>	
2	既存盛土調査	委託	<p>規制区域内にある既存盛土の分布や対策の必要性を調査し、災害が発生するおそれのあるものについて土地所有者等への指導を実施</p> <p>中南信における分布調査及び応急対策の必要性判断</p>	